

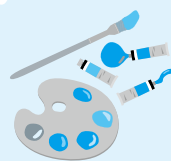
第66回(豊岡市合併10周年記念) 豊岡市美術展作品募集

豊岡市美術展は60年以上の歴史を持つ県内でも有数の公募展です。

公募要項をご覧の上、作品搬入日に所定の申込用紙で申し込んでください。

◇会期 10月30日(金)～11月3日(火・祝)

◇会場 総合体育館



▼応募部門

○一般・高校の部…絵画、書道、写真、彫刻・
工芸

○児童・生徒の部…図画、習字

▼応募範囲

○一般・高校の部…制限なし

○児童・生徒の部…但馬内の幼稚園等・小学
校・中学校・教室に在籍する就学前幼児お
よび児童・生徒

▼公募要項配布場所

文化振興課、各振興局地域振興課、各地区公
民館、図書館本館、市民会館など

▼作品搬入日

○日時 10月14日(水)午前9時～午後7時

10月15日(木)午前9時～午後7時

○場所 総合体育館北側アリーナ入口

▼出品料

○一般の部…1,650円

○高校、児童・生徒の部…無料

▼作品審査日程および審査員

○10月19日(月)

写真…笹田金吾さん(全日本写真連盟総本



高校生が受付
(第65回展)

部理事)

彫刻・工芸…中^{なか}ハシ^{かつ}克シゲさん(京都市立
芸術大学教授)

○10月20日(火)

絵画・図画…椿野浩二さん(第3回小磯良
平大賞展大賞受賞・2006県展審査員)

○10月21日(水)

書道・習字…宮崎葵^{きこう}光さん(日展評議員)

◇特別賞

合併10周年を記念して、一般・高校の部に「合
併10周年記念賞」を設定します。

◇美術講座

各部門審査日の午後6時から、作品講評を兼
ねた美術講座を開催します。

《問合せ》文化振興課 ☎23-1160

草木染め教室を開催

自分だけの手提げ袋を作ませんか？

竹野南里山の会では、森林体験
を通して自然の営みを学び、心
の豊かさを高めるために「草木染
め教室」を開催します。

今回は、手提げ袋を染めます。
皆さんでオリジナルの手提げ袋
を作ませんか。



▼日 時 8月30日(日)午前9時30分～午後1時
(受付：午前9時～)※雨天決行

▼場 所 竹野南森林公園
※受付は竹野南地区公民館

▼内 容 草木染め

▼参加費 1人千円 ※中学生以下は1人500円

▼定 員 30人(先着順) ※小学生以下は、保護
者同伴をお願いします。

▼持ち物 軍手、タオル、雨具、洗濯ばさみ(4個)



天然染料から生まれる優しい色合い

▼申込期限 8月17日(月)

▼そ の 他 昼食はスタッフと一緒に調理し
ます。食材は用意します。

※草木染め…合成染料(化学染料)ではなく、
天然染料を用いた染色を用います。

《申込み・問合せ》竹野振興局地域振興課
☎21-9073

植村直己を語る会

夢へのチャレンジにエールを贈る

本市出身の冒険家・植村直己さんを語りしのび、あらためてその人柄や挑戦し続ける精神を広く伝えるため、「植村直己を語る会」を開催します。

植村さんの言葉に勇気づけられ、エベレスト登頂に挑戦中のなすびさんを招き、影響を受けた植村さんへの



▲エベレスト登頂に挑戦中のなすびさん(写真提供：なすび)

思いや挑戦し続ける心境を語っていただきます。また、今年4月のエベレスト挑戦中に遭遇したネパール大地震の現地の様子や、その後の復興支援活動の話もしていただきます。

パネルディスカッションでは、植村さんとともにエベレスト登頂に挑戦した方々を招き、登山でのエピソードを交えながら、植村さんの「自身に打ち克ち、ひたすら前へ進む」といった強い気持ちの持ち方などを語り合っていただきます。

そして、これから大きな夢を描き、その夢に向かってチャレンジしようとする若い世代にエールを贈ります。

《問合せ》植村直己冒険館 ☎44-1515

▼日時

8月8日(土)午後1時30分～午後4時30分
(開場：午後0時30分)

▼場所

但馬空港ターミナルビル 多目的ホール

▼内容

▽第一部 講話

「元気と勇気を伝えるエベチャレ」

講師：タレント なすびさん

▽第二部 パネルディスカッション

「響け！植村スピリット 夢への挑戦」

パネラー：なすびさん

平林克敏さん(エベレスト日本人第2登頂者)

北川 高さん(冬期エベレスト挑戦時カメラマン)

コーディネーター：西村 基さん(FMジャングル放送局長)



▲なすびさん



▲平林克敏さん



▲北川 高さん

▽《古典》千鳥

もななく、
が効くはず
そんなもの
としますが、
り伏せよう
としますが、
そんなもの
が効くはず
もななく、



《問合せ》出石永楽館
☎52-5300または文化
振興課 ☎23-11160

▽《新作》二人山伏

山伏 甲 茂山宗彦
山伏 乙 茂山逸平
茶屋 茂山童司
田舎の茶屋で偶然出会った二人の山伏。最初はお互い仲良く話していましたが、些細なことからはけんかになり、どちらの法力が強いかを競うことに。二人は茶屋の亭主を祈り伏せよう

▽《古典》濯ぎ川

男 茂山あきら
女房 茂山童司
姑 丸石やすし

毎日、嫁と姑に追い使われる養子の男。この日も裏の川で洗濯していると、嫁と姑がきて次々と用事を言いつけられます。男は用事を紙に箇条書きにしてもらい、書いていないことはしなくてもよいと約束を取り付けることで、ほんのささやかな反抗を試みますが、

永楽館茂山狂言会

この秋、出石永楽館で大笑い

▼日時

10月6日(火)午後7時(開場：午後6時30分)

▼場所

出石永楽館

▼料金

全席指定前売3500円(当日4千円)

▼チケット販売

7月25日(土)午前9時30分から、出石永楽館、市民会館、豊岡市民プラザ

演目・出演者・あらすじ